



全世界のユーザー体験の 改善にNew Relic Mobile をどのように活用したか

2023/5/23

オブザーバビリティ最前線 ～ 事例LTから学ぶ、オブザーバビリティの成熟度～

Vantageスタジオ みてねプロダクト開発部 基盤開発グループ

清水 勲

清水 勲 @isaoshimizu

2011年～ 株式会社ミクシィ（現MIXI）

- 2011年8月～ SNS「mixi」運用エンジニア
 - 2014年4月～ モンスターストライク SRE
 - 2018年2月～ 家族アルバム みてね SRE
 - 2022年1月～ SREグループ マネージャー
 - 2023年4月～ 基盤開発グループ マネージャー
-
- 週末は社会人吹奏楽団での活動（楽団長、トロンボーン約30年、たまに指揮者）。
キャンプとクラフトビールが好き。



家族アルバム みてね

家族アルバム みてね



パパ・ママが撮った子どもの写真や動画を、祖父母や親戚など招待した家族だけに簡単に共有できる写真・動画共有アプリ

商品の例



フォトブック



写真プリント

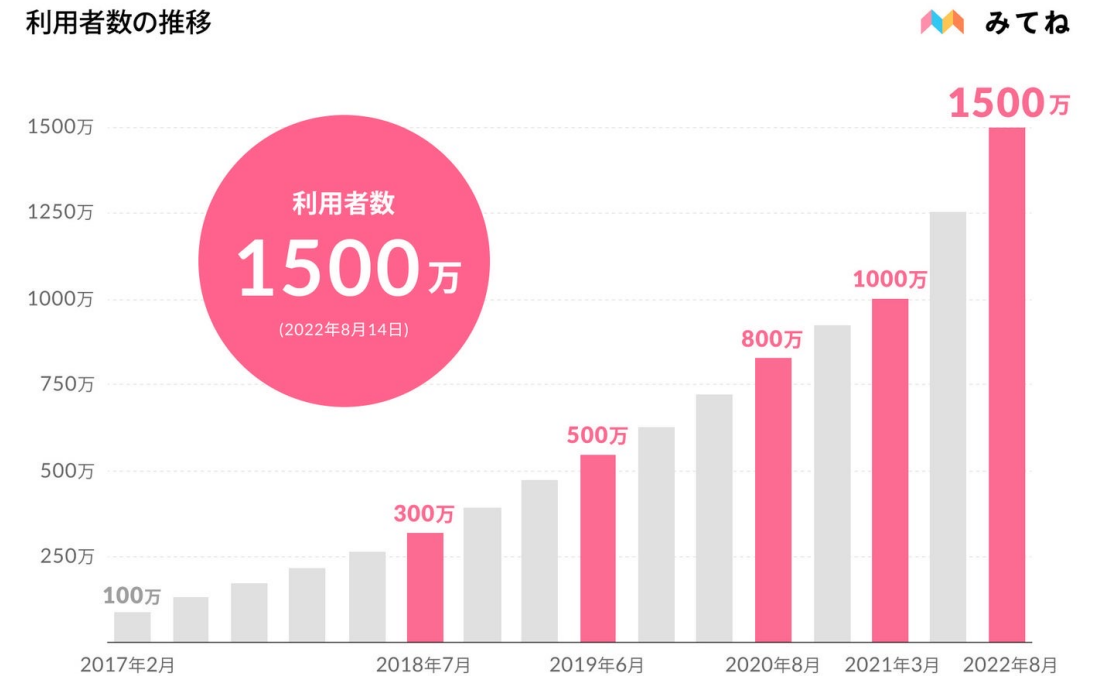
家族アルバム みてね



家族アルバム みてね

- 2015年4月リリース
- 現在は7言語・175の国と地域でサービスを提供
- 海外では「FamilyAlbum」という名称で展開中
- 2022年8月14日に利用者数が1,500万人※1 を突破
- 日本国内ではママやパパの半数となる47.1%の方※2 がご利用

利用者数の推移



※1 iOS・Android™ アプリ登録者数、ブラウザ版登録者数の合計

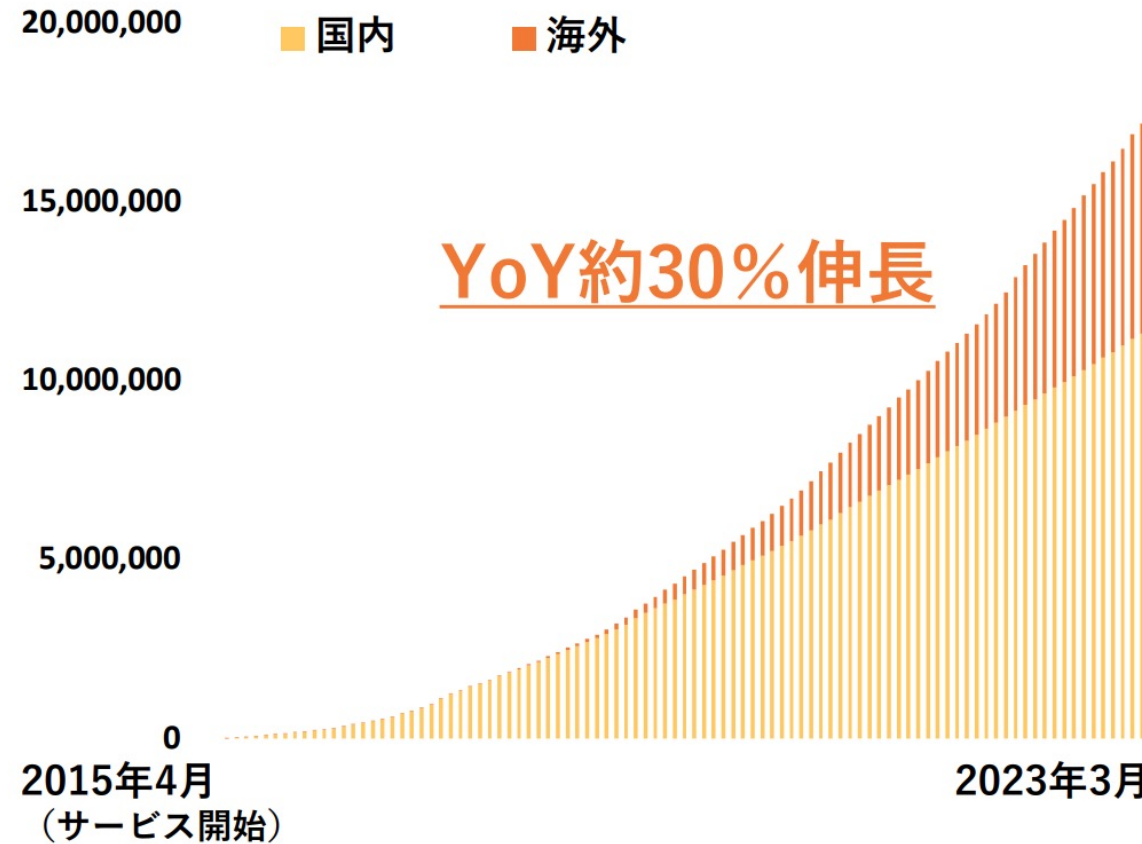
※2 「みてね」登録時に入力されたお子さまの誕生日と厚生労働省発表「人口動態統計」から算出。2022年8月時点で47.1%

それでは本題に

海外ユーザー増加中

ユーザー数推移（国内・海外）

- ユーザー数は国内・海外ともに順調に伸長



FY2023決算説明資料より（2023.5.12発表）

しかし海外のユーザーは快適に使えているのだろうか？

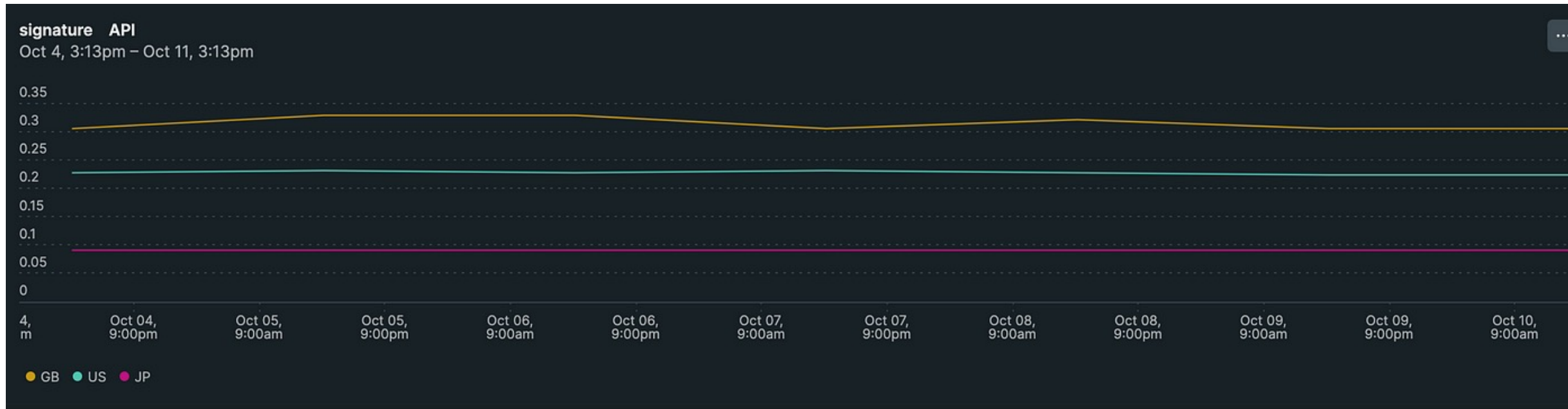
- 海外にいる知り合いやメンバーから感想をもらって確認する
- いろんな国や地域に行って調査するのはコストが高い&効率が悪い
- じゃあどうするか・・・？

ユーザーの端末内のアプリの通信状況を知りたい

**New Relic Mobileによって
ユーザーの端末内のアプリの状況を把握できる**

iOS/Android向けのSDKを利用してアプリに実装

APIのレスポンスタイムを国ごとに計測



アメリカは日本の2倍～程度の時間がかかっている
ヨーロッパは日本の3倍～程度の時間がかかっている
ということが判明

これで日本とそれ以外の国で
どのくらい差があるのかが分かった
(SLIの計測ができた)

どうやって差を縮められるか
できるだけ日本のレスポンスタイムに近づけたい

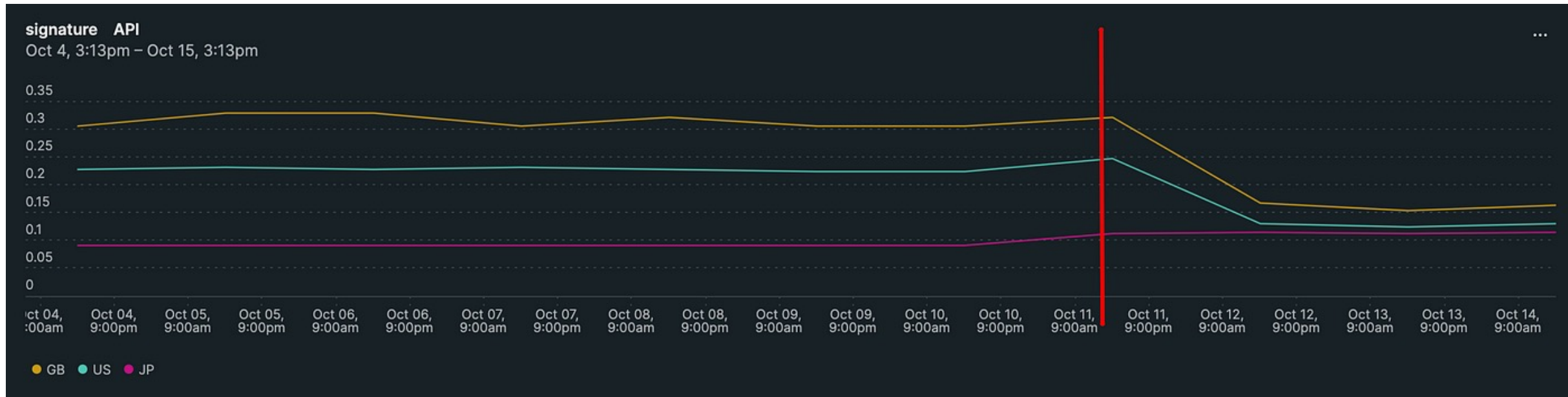
今までの東京リージョン（ap-northeast-1）に加えて
バージニア北部リージョン（us-east-1）でAPIサーバーを稼働させる



- EKSクラスターをus-east-1に構築
- Aurora Global Databaseを使ってリーダーをus-east-1に追加
- CloudFrontの背後にRoute 53（レイテンシールーティングポリシー）を利用して
ユーザーから近いALBにルーティングさせる（ALBは各リージョンにある）
- すべてのAPIに対応するのではなく効果の高いAPIを優先して対応

マルチリージョン化の効果

APIのレスポンスタイムを国ごとに計測



アメリカは日本とそこまで差のない速度まで改善できた！

ヨーロッパ（イギリス）の速度も2倍程度まで速くすることができた！

全世界でのサービスレベルを
日本でのサービスレベルに大きく近づけることができた

- なんとなく遅そうという状況は変えるべき。

数字で語れるようにしよう。

- 改善施策をやったとしても効果測定ができないと、かけたコストの説明がつかない。
- 世界のユーザーの「体感」というところだとまだまだ課題はある。

APIが速くなっても体感が良いとは限らない。